
仮面ライダーのヒーローアカデミア
カタクリ

暁～小説投稿サイト～ By 肥前のポチ

<http://www.akatsuki-novels.com/>

注意事項

このPDFファイルは「暁々小説投稿サイト」で掲載中の小説を「暁々小説投稿サイト」のシステムが自動的にPDF化させたものです。

この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「暁々小説投稿サイト」を運営する肥前のポチに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面ライダーのヒーローアカデミア

【作者名】

カタクリ

【あらすじ】

墮神により面白半分には殺された俺は、女神《ルナ》の救済でヒロアカの世界にオリジナル仮面ライダーの力を持って転生することになった。

PIXIVにてマルチ投稿中

転生

「つまり俺はその墮神の遊びに巻き込まれて死んでしまったと？」

「はい。本当に申し訳ございません！！今回の事件を起こした元神は其なりに高位の神でして、かなりの広範囲に被害が及び、貴方を助けることが出来ませんでした。すみません。」

「いや。貴方のせいではないですから。」

俺、神崎誠はひたすら頭を下げてくる三対の純白の羽を持つ女神《ルナ》にそう言い、頭を上げてもらう。

「此から俺はどうなるんですか？」

「今回の件は完全に此方の落ち度ですので、誠さんには別の世界にはなりません。転生して貰います。」

「転生ですか？」

「はい。最高神様より特例として許可も下りていますので、今回は通常の輪廻転生とは違い、記憶と特典有りでの転生になります。ただその為、元の世界への転生はできません。そこは理解して頂くとありがたいです。」

なるほどいわゆる神様転生というヤツか。

まあ生き返る事が出来るなら、させて貰いたい。

「生き返る事が出来るならお願いします。それで俺はどの世界に転生するんですか？」

「僕のヒーローアカデミアの世界です。」

「ああ。今人気の漫画ですね。俺は余り知らないけど。」

友達に薦められたが、仕事が忙しくて余り見れていなかったので、殆ど基礎的な知識しか無い状態だ。

「そうなんですね。では基本的な知識を与えますね。あっ、此は特典とは関係無いので安心して下さい。」

「ありがとうございます。」

「それでは色々と決めていきたいのですが、先ずは容姿ですね。転生した際に若返り小学生けらやり直しになるのですが、容姿は今の姿になるようにしますか？それとも変更しますか？」

「今ので頼む。」

「分かりました。では次に個性ですが、何が良いですか？」

「何でも良いんですか？なら仮面ライダーの力って有りですか？」

「大丈夫ですよ。但し既存の仮面ライダーは無理なので、オリジナル仮面ライダーになりますが良いですか？」

「良いですか！！」

ダメ元で聞いてみたらまさかのOKだった為、逆に驚く。

「はい。ですが先程も言いましたが、既存の仮面ライダーは無理なので、変身アイテムを作る個性をあげますね。」

「ありがとうございます。」

「いえ。他に何かありますか？」

「いえ大丈夫です。」

「分かりました。あっ！！今から向かって頂くヒロアカの世界は原作とは違う時空軸の世界なので、原作を無視してくれて構いません。それから貴方の個性ですが、貴方が力を与えたいと思った相手にも仮面ライダーの力を与えられる様におきますね。仮面ライダーもヒーローも助け合いが基本なのでしょ？」

「何から何までありがとうございます。」

「いえ。此方こそ巻き込んでしまいすみませんでした。では第二の人生に幸が有らんことを。」

ルナがそう言うと同時に俺の意識は薄れて行くのだった。

設定

神崎誠

性別：男

身長：175cm（原作開始時）

体重：76kg

個性：変身アイテム

ライダー名（ヒーロー名）：仮面ライダーインパルス

使用アイテム：インパルスドライバー

スカプセル

インパル

各種強化

カプセル

専用武器：インパルスブレイカー

専用バイク：ストライクインパルス

本作の主人公

墮神の遊びに巻き込まれて死んで、女神《ルナ》により、ヒロアカの世界に転生した男性

ヒロアカの事はルナから貰った知識と、たまに時間が有れば読んでいた漫画の内容しか知らない為、断片的な情報しか持ち合わせていない

ただ仮面ライダーは好きな為、毎週欠かさずに見ていた程である
性格は冷静沈着だが、度を越えた仲間への侮辱には本気でキレる
個性の変身アイテムを使い仮面ライダーインパルスになるだけでは

なく、警察の為に对ヴィラン用のパワードスーツの開発もしているためかなりの財力を有している
出久とは小学生の時から幼馴染みで、彼に仮面ライダーとしての力を与える

爆豪とは性格が合わないため、犬猿の仲でもある

仮面ライダーインパルス

変身時の音声：『インパルスカプセル、セットアップ！！スタンバイレディー！！』「変身！！」『走れ！！白い衝撃！！仮面ライダーインパルス！！』

spec k

パンチ力：10・2 t（衝撃波使用時15・3 t）

キック力：17・4 t（衝撃波使用時26・1 t）

ジャンプ力：60 m

走力：100 m 2・1 秒

誠が変身するオリジナル仮面ライダー

エターナルとゼロワンを意識した動き易く、シンプルなデザインになっている

配色はエターナルと同じ白を基本とし、各種に黒の縁に赤に塗られたプロテクターとなっている

名前の通り攻撃に衝撃波を乗せることができ、衝撃波を一点に集中させ、一気に解放しながら相手に攻撃叩き込んだり出来る

インパルスドライバーには3つのカプセル挿入口があり、複数のカ

プセルを組み合わせる事で多種多様な能力を身につけることができる
だが作り出したは良いが、完全に制御出来ていない組み合わせや、
起動しないカプセル等も存在する為、まだまだ未知数の力を秘めた
ライダーである
専用武器であるインパルスブレイカーはビルドのフルボトルバスタ
ーと同じギミックが搭載されているが、此方は6発のカートリッジ
式になっている

緑谷出久

身長：172cm

体重71kg

個性：ハザード

ライダー名（ヒーロー名）：仮面ライダーロード

使用アイテム：スクラッシュドライダー

ビルドドラ

イバー

ヒーロース

クラッシュゼリー

各種フルボ

トル

武器：ツインブレイカー

専用バイク：ロードストライカー

原作主人公

本作では誠に出会う事で、誠からビルドに出てくる仮面ライダーになるために必要なハザードレベル（デメリットとして制御を誤ればスマッシュ化し、暴れる）を個性として貰い、仮面ライダーロードになる

原作とは違い誠に会ってから、二人で切磋琢磨しながら特訓していた為、身長が伸び、より筋肉がついたため体重も増えている
また性格も原作の様なひ弱な感じではなく、優しくも男らしい性格になっている

個性のハザードは強力かつ危険な個性の為、誠経由で警察に動いて貰い、表の診断書には無個性と偽っている

その為、爆豪から虐めを受けているが、返り討ちにする事もあるが、基本的には無視している

仮面ライダーロード

変身時の音声：『スクラッシュドライバーー！！ヒーローゼリー！！』

「変身！！」『護る！！助ける！！救い出す！！ヒーローインロード！！ブリアー！！』

s p e c k

パンチ力：15・2t

キック力：19・3t

ジャンプ力：54m

速力：100m2・4秒

出久が変身する仮面ライダー

基本的な *speck* ではパンチ力並びにキック力ではインパルスを上回り、肉弾戦をメインとしつつ、多彩な攻撃が可能なライダーでもある

クローズチャージに似ているが、エメラルド色のクローズエボルの顔に似た頭部と、各部プロテクターが現れる

スーツの各所にあるブラストルチャージャーから高密度なエネルギーを刃の様に出したり、ブースターのように加速したり、一時的に飛行可能な様に運用することが出来る

R1ユニット

全長：170〜190cm（装着者に合わせて変更）

体重：89kg

speck

パンチ力：1t

キック力：3t

速力：100m8秒

誠が警察用にG3を参考にして開発した対ヴィラン用パワードスーツ《ライターユニット》

飽くまで一般的なヴィラン用の為、怪人脳無やそれに類する力を持

ったヴィランには歯が立たない
見た目はG3に近いが、アイアンマンの様にスリム化がなされてい
る

またG3は重すぎた為、R1では誠の発案とヒロアカ世界の技術で
開発された、軽くて耐久性に優れた新素材を使用した装甲となり、
機動力も若干だがG3より上である

武装は制圧性に優れた物を装備したり、作業用に使えるプラズマナ
イフを装着している

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
http://www.akatsuki-novels.com/stories/index/novel_id~24745

仮面ライダーのヒーローアカデミア
2020年07月01日 23時57分発行